

YOUテレビ(株)

“知りたい・観たい”に応えたい



神奈川県横浜・川崎の臨海部都市エリアをカバーするYOUテレビ(株)(神奈川・横浜市鶴見区、鶴田豊實社長)。開局から20年、常に技術・サービス両面にわたって先進的な取り組みを実施し、着実に地域のメディア企業として定着した。そんな同社が今年6月17日から新たにデータ放送を開始した。

鶴田豊實氏 代表取締役社長(右)
二見隆氏 経営企画室長



チャンネル誘導画面

喜んでいただける地域密着

YOUテレビの対象エリアは、横浜市鶴見区・神奈川区・港北区、川崎市川崎区・幸区の5行政区、総対象世帯数は51万2,100世帯。そのうちの総接続世帯21万7,000世帯に向けて、2つのコミチャンが放送されている。

「YOUチャンネルプレミアム」では、全国のケーブルテレビ局の番組を放送する『ふるさとアワー』や、高校野球神奈川大会の生中継等を放送。もう1つの「YOUチャンネル」では、自主制作番組『横浜ミストリー』や地域情報番組『My You!』等を放送。2チャンネルともHDで放送している。同社のエリアには全国各地の出身者が多く、約6年前から全国のケーブル局との番組交換により放送している『ふるさとアワー』が人気だという。また、『横浜ミストリー』は、1人のディレクターが約3カ月かけてじっくり制作する地域再発見番組。10年前からすでに70本以上制作されており、今ではリクエストに応えた再放送も行なっている。「我々は、地域住民に“喜んでいただける”サービスを提供することが地域密着だと考えています」と鶴田社長は語る。

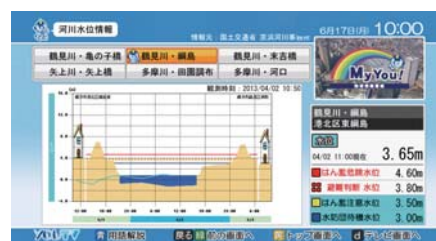
簡単な画面制作でコスト軽減

今年6月17日からデータ放送を開始した。これらコミチャンの視聴中にリモコンの「dデータ」ボタンを押すと、データ放送画面に切り替わり、YOUテレビからのお知らせや生活情報、行政情報、防犯・防災情報、鉄道・道路情報や地震・気象・河川情報など、生活に密着した情報にいつでも簡単にアクセスできる。

同社ではこれまでL字画面で提供してきたが、今回、(株)サテライトコミュニケーションズネットワーク(鳥取・米子市)がSIを担当し、(株)メディアキャストの総合型データ放送システムソリューション「DataCaster M3」を導入することで、全面的なデータ放送に切り替えた。「画面制作が簡単で、ホームページに掲載された内容も自動更新される」と二見室長は、その特長を語る。

「行政情報」はエリア内の5行政区から送られてくるが、「ブログ感覚で更新でき、特に災害発生時には助かると、各自治体の担当者からも好評」とのこと。また、鉄道・道路情報や地震・気象情報等も提供している。

一方、視聴者から好評なのが「河川情報」と「チャンネル誘導機能」だという。同社のエリアには鶴見川と多摩



河川水位情報はニーズが高い

川があり、河川情報に対する住民のニーズは高い。そこで、河川周辺の定点カメラや水位観測計からの情報(映像やグラフ表示)を24時間、データ放送で流している。「台風がくると、住民の方々はこの画面ですべてチェックしているようです」と鶴田社長は語る。

もうひとつの「チャンネル誘導機能」は、「観たい番組を見逃さない」と好評だ。各コミチャンのサブではショップチャンネルとQVCをHD放送しているが、観たい番組に合わせてこれらのチャンネルとコミチャンへの自動切り替えがデータ放送で簡単に設定でき、特に女性に評判が良いという。

鶴田社長が掲げる「地域住民に“喜んでいただける”サービス」は、データ放送でも着実に実現されている。